3 学校教育の充実

基本目標1 「ふるさと廿日市」に愛着と誇りをもち、社会を生き抜く力を育む学校教育の充実

社会が激しく変化する中で、次世代を担う子どもたちが、「ふるさと廿日市」に愛着と誇りをもつとともに、生涯にわたり、自ら学び、考え、協働して課題を解決する力を身に付けることができるように、「主体的に」、「協働的に」学ぶ取組を進めます。

【令和6年度当初予算の主な事業】

(1) 社会のニーズに応じた教育の推進

○ 休日部活動地域移行モデルの対象種目の拡充（学校教育振興一般事業）

927万円（昨年度：476万2千円）

部活動指導員を増員するとともに、中学校における休日部活動地域移行モデル事業の対象種目、実施期間などを拡充し、中学校の生徒がスポーツ、文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保や教員の働き方改革を推進します。

○ 学校保健への支援（学校教育振興一般事業）

367万1千円

教育委員会に学校保健指導員を配置し、専門的な指導助言を行います。

○ 安全で効果的な水泳授業の推進（小学校教育振興一般事業・中学校教育振興一般事業）

1,830万7千円（昨年度：1,279万5千円）

小・中学校における水泳授業の業務委託の実施校を追加し、季節を問わず安全で効果的な水泳授業を行うとともに、教員の負担軽減につなげていきます。

○ 高速カラー複合機の導入（小学校管理運営事業・中学校管理運営事業）

2,373万4千円

小・中学校で、高速カラー複合機を導入します。

○ 校務系・教育系システムの導入（小学校管理運営事業・中学校管理運営事業）

321万5千円

1台の端末で利用可能な校務系・教育系システムを導入します。

(2) 子ども達の状況に応じた教育や心の教育の推進

○ 給食費負担の軽減（学校給食管理運営事業）

7,589万5千円（昨年度：5,532万）

物価高騰に伴う給食費の負担増加を軽減するため、小・中学校の給食費に対し支援を行います。

○ 不登校児童生徒の安心できる居場所づくり（不登校総合対策事業）

1億1,470万4千円（昨年度：9,172万4千円）

不登校の段階に応じた支援や環境の充実を図ります。

- **特別支援学級への支援(不登校総合対策事業)** 8,896万1千円(昨年度:9,172万4千円)
子どもつながり支援員・看護員を増員し、特別支援学級に在籍する発達障害等のある児童生徒に対する特別な教育的支援を実施します。

- **いじめへの適切な対応と未然防止の推進(学校教育振興一般事業)**
3,572万7千円(昨年度:2,529万円)
いじめ問題に対して、適切な対応と未然防止のための取組を行います。